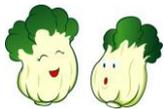


アグリいな 第46号

“後期” 野菜作り講習会 受講者募集中!

後期野菜作り講習会の受講者を募集します。野菜作りに挑戦したい方、家庭菜園を始めたい方など野菜作りに興味のある方、親子で野菜作りを体験したい方などの参加をお待ちしています。

栽培する作物は、ハクサイ、ホウレンソウ、キャベツの三作物です。次の要領を確認のうえ、申込みをお願いします。



野菜作り講習会后期募集要領



1. 野菜作り講習会の概要

作付品目	ハクサイ、ホウレンソウ、キャベツ		
募集組数	32組（複数人での参加可） ※申込者多数の場合は、前期に受講されなかった方を優先し、前期に受講された方については抽選により後期の受講者を決定します。		
受講料	種子代、肥料代などの費用として、1,000円を予定しています。		
講習期間	8月～11月上旬	講習回数	3回

2. 受講申し込み

申込先	氏名、住所、連絡先、参加人数をアグリいなまでご連絡ください。 ●電話番号 85-7816 ●メール agriina@oregano.ocn.ne.jp アグリいな窓口でも受け付けます。
申込期間	平成27年7月31日（金）まで

3. お願い

くわ等の耕起・畦立ての道具は、受講者をご準備くださるようお願いいたします。

※第1回講習会 8月23日(日)を予定しています。

アグリーな風景



前期野菜作り講習会（第2回）



除草を手伝う子供たち

6月14日（日）に前期第2回目の野菜作り講習会を開催しました。この日の講習内容は、ジャガイモ、キャベツの病害虫防除の講義と除草、追肥、土寄せの作業でした。

講義では、これから梅雨の時期になると発生が多くなるジャガイモの疫病と軟腐病について説明をしました。

一ヶ月くらいの間に、場所によっては隙間なく雑草が生い茂り、除草に多くの時間を要しました。

除草が終わってから、ジャガイモ、キャベツの追肥、土寄せ作業を行いました。この時期の追肥は、ジャガイモでは薯の揃いをよくするのに、キャベツでは結球を充実させるのに効果があります。



追肥・土寄せをする受講者

天空にかかる二重の虹



6月23日の午後から猪苗代町上空の大気の状態が不安定となり、3時ころからは雷鳴とどろき、一時土砂降りの雨となりました。

4時半ころにはその雨もやみ、晴れ間が見え、しばらくすると、東の空に美しい二重の虹が現れました。

ハワイの言い伝えでは、「ダブルレインボーを見た人は幸せになる」と言われているそうです。良いことがあるといいですね・・・

移植から1ヶ月後の生育調査



疎植栽培試験の生育調査

6月18日から6月24日にかけて、移植から1ヶ月後における各種試験の生育調査を実施しました。

移植後1ヶ月目ころは、初期生育の良し悪しを判断するのにとても重要な時期にあたります。調査の結果、草丈は32cm程度、茎数はm²あたり330本程度と順調に生育していることがわかりました。

『アグリ加工教室』（仮称）のお知らせ

「アグリいな」では、町の食料自給力向上や農林水産業の6次産業化を支援するため、「アグリ加工教室」（仮称）の開催を計画しており、1回目として、下記のとおり「豆腐づくり」を計画しました。

つきましては、次号のアグリいな（第47号）で詳細な開催要領をお知らせし、参加者の募集を行います。

「豆腐づくり」に興味のある方の参加をお待ちしています。

『アグリ加工教室』（仮称）第1回の概要（予定）

実施内容	木綿豆腐づくり
実施日時	9月4日（金）午後1時～午後4時（3時間程度）
募集組数	16組（ご家族やお友達と一緒にご参加できます）
実施場所	猪苗代町農村環境改善センター 調理室
材料・道具	こちらで準備します
参加費	実費

※内容を一部変更する場合がありますのでご了承ください。



お知らせ



現地確認を行います

主食用米やそばを除く「経営所得安定対策」対象作物の現地確認を行います。確認期間は、7月23日～7月30日の間の6日間です。確認は、集落推進員へお知らせしている指定日程となります。

○お問い合わせ先：猪苗代町農業活性化協議会事務局（町農林課）：62-2116

農地中間管理事業による農地借り手の公募について

機構から農地を借り受けるためには、「農地の借り手の公募」に応募し、機構が公表する応募者リストに登録されることが必要です。

募集期間は次のとおりです。募集方法等についてはお問い合わせください。

○募集期間 平成27年8月3日～平成27年9月4日

○お問い合わせ先：町農林課：62-2116

（公財）福島県農業振興公社：024-521-9845

水田のカメムシ防除

斑点米カメムシ類が水田畦畔で平年より多く確認されています。

適切な防除により斑点米の発生を防ぎましょう。

☆ 畦畔の草刈りは出穂の10日前までに終了させましょう。出穂前後に行うと、水田に追い込まれたカメムシ類により、斑点米が発生する恐れがあります。

☆ 出穂状況に応じた薬剤防除を行いましょう。

○お問い合わせ先：町農林課：62-2116

「未来の夢たい肥」好評発売中

○バラ堆肥（5.142円/kg）配達も出来ます。（300kg以上）

○小袋（10kg入り：123円）

○定休日：土・日・年末年始 ※JA あいづ東部営農センターで販売中

○お問い合わせ先：猪苗代町優良堆肥製造施設：0242-85-8810

アグリいな

（猪苗代町地域農業活性化センター）

猪苗代町坂下4527番地

TEL 0242-85-7816

（旧福島県農業試験場冷害試験地）FAX 0242-85-7836

開所日 平日 8:30～17:00

Mail agriina@oregano.ocn.ne.jp